

新聞社名	山形新聞	発行年月日	2019.2.15
------	------	-------	-----------



山形キワニスクラブ設立 会員17人

△副会長○笛原美喜夫（ムー
ビー・オン副社長○事務局長
○武田寅行（バスラボ営業部長
△会計監事○大風亭（大風印刷

社長○理事○武田靖子（ジョ
インセレモニー常務○小早川徹
(あしたのチーム山形支社長
(鈴木悟)

社会奉仕団体・国際キワニスの県内組織「山形キワニスクラブ」の設立総会が14日、山形市のパレスグランデールで開かれ、発起人代表の和田広・三陽製作所社長を会長に選任し、2019年の基本方針や活動方針を決めた。

山形キワニスクラブが設立された。子どもたちへの奉仕活動などに取り組む。山形市・パレスグランデール

会員17人でスタートした。この日は会員のほか、佐藤嘉昭・キワニス日本地区前ガバナー、藤原武平太キワニス日本財団理事長、仙台キワニスクラブのメンバーが出席。和田会長は「未来を担う子どもたちのために奉仕し、会員相互の交流を通して自己研さんを図ろう」とあいさつした。今年の基本方針は「子どもたちを第一に考え、時宜を得た活動に努める」、活動方針

は「キワニス精神を理解し、議論を深め、クラブの根幹を築き上げる」などとした。キワニスクラブは1915（大正4）年に米国で誕生した。「世界の子どもたちに奉仕する」をモットーに82カ国で約19万人が活動している。日本には37クラブがあり、山形は38番目の設立。全国の会員数は約2千人。

他の役員・理事は次の通り。（敬称略）